

## 株主メモ

証券コード	3048
事業年度	毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日	8月31日 (中間配当を行う場合は2月末日)
定時株主総会	毎年11月
単元株式数	1株
株主名簿管理人 及び特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により当社ホームページにて掲載します。 ( <a href="http://www.biccamera.co.jp/ir/library/index4.html">http://www.biccamera.co.jp/ir/library/index4.html</a> ) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告を することができない場合には、日本経済新聞に掲載して 行います。

## 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店	みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細 発行については、右の「特別 口座の場合」の郵便物送付 先・電話お問い合わせ先・お 取扱店をご利用ください。	電子化前に名義書換を失念してお手元 に他人名義の株券がある場合は至急ご 連絡ください。

インターネットでもショッピングをお楽しみいただけます。

**ビックカメラ.com**

右記のQRコードに、QRコード対応の携帯電話でアクセスすると、モバイルコンテンツもご利用いただけます。

【パソコンサイト】  

【携帯サイト】 

ビックカメラ

<http://www.biccamera.com/>

**ビックカメラ**  
東京都豊島区高田三丁目23番23号

## 株主優待情報



※インターネットショッピングサイト「ビックカメラ.com」でもご利用いただけます。

## ご優待内容

当社店舗でご利用いただける株主様お買物優待券を、毎年8月31日現在の当社株主名簿に記載又は記録された株主様に対し、年1回贈呈いたします。

## 贈呈基準

### 1. 所有株式数に応じた株主優待

ご所有株式数	ご優待金額
1株以上5株未満	3,000円(1,000円券 3枚)
5株以上10株未満	5,000円(1,000円券 5枚)
10株以上100株未満	10,000円(1,000円券 10枚)
100株以上	50,000円(1,000円券 50枚)

### 2. 保有期間に応じた株主優待

毎年8月及び2月末日の当社株主名簿に、連続3回以上同一株主番号にて、記載又は記録された株主様を対象とし、毎年8月31日現在の株主様に対し「上記1」の株主優待に加え、長期保有株主様向け株主優待制度として、以下の基準にて「長期保有株主様お買物優待券」を追加贈呈いたします。

保有期間	贈呈内容
1年以上2年未満継続保有(1株以上) (半期ベースで連続3・4回株主名簿に記載 又は記録された場合)	1,000円 (1,000円券 1枚)
2年以上継続保有(1株以上) (半期ベースで連続5回以上株主名簿に 記載又は記録された場合)	2,000円 (1,000円券 2枚)

## 有効期限

12月1日より翌年11月30日まで。  
\*株主様お買物優待券の発送は11月下旬を予定しています。



この報告書は、環境に配慮するため、適切に管理された森林の木材を原料としたFSC認証用紙に、植物油インキで印刷しています。

# Interim Business Report

# 第30期 中間報告書

2009年9月1日～2010年2月28日

(第2四半期連結累計期間)



**ビックカメラ**

証券コード:3048

## お客様第一主義

を実践し、最高のサービスをお客様に提供することで社会に貢献する

一人ひとりのお客様を大切に、  
最高の満足と喜び

を感じていただけるよう、笑顔と真心を込めた言葉で接します

より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの  
専門店の集合体

当報告書よりさらに詳しいIR情報はこちらから



ピックアップIR  検索

<http://www.biccamera.co.jp/ir/index.html>

当社株主・投資家向サイトでは決算短信、IRニュース、財務情報など、様々な情報を発信しています。

## CONTENTS

- P2 株主の皆様へ
- P3~5 四半期連結財務諸表
- P6 新店舗展開
- P7~8 環境CSRの取組み
- P8~9 トピックス
- P10 会社概要／株式の状況



代表取締役社長 宮嶋 宏幸

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
第30期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2009年9月1日から2010年2月28日まで)におけるわが国経済は、景気の情勢において、持ち直しの兆しが見受けられつつありますが、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況で推移いたしました。しかし、その一方で企業収益、個人消費につきましては、緩やかな持ち直しの動きが見られました。

このような環境下、当社におきましては、政府のエコポイント制度の追風を受けたテレビ・冷蔵庫、ウイルス対策により需要が高まった空気清浄機などの売上が好調でした。また、インターネット通販も引き続き好調でした。

店舗展開におきましては、2010年2月18日に鹿児島中央駅店を開店しています。また、株式会社さくらやから4店舗を承継し、同年2月15日に船橋駅店、同年2月24日に聖蹟桜ヶ丘駅店、同年2月26日に新宿東口駅前店及び相模大野駅店を開店しています。

グループ戦略面におきましては、2010年1月29日をもって当社を完全親会社とし株式会社ソフマップを完全子会社とする株式交換を行いました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,984億38百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は65億18百万円(前年同期比70.2%増)となりましたが、持分法適用関連会社の株式会社ベスト電器が事業再構築計画に基づき事業構造改善費用等を計上し、当社は48億18百万円の持分法による投資損失を営業外費用に計上しました。これにより経常利益は20億89百万円(前年同期比52.0%減)、四半期純利益は16億88百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

今後も当社グループでは「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」の一層の強化を目指して、価格・品揃え・接客・サービス・店作りにおいて、お客様に更にご満足いただけるよう改善を重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年5月

# 四半期連結財務諸表

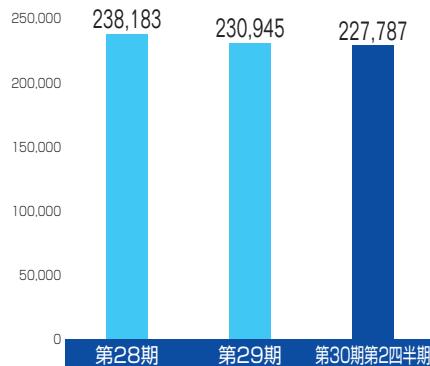
## 四半期連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)

科目	前期末 2009年8月31日現在	当第2四半期末 2010年2月28日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	104,517	107,349
現金及び預金	24,401	26,504
受取手形及び売掛金	18,350	18,958
商品及び製品	36,914	40,215
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	231	232
番組勘定	36	51
その他	24,624	21,426
貸倒引当金	△41	△39
<b>固定資産</b>	126,281	120,313
有形固定資産	62,203	62,329
無形固定資産	14,069	15,055
投資その他の資産	50,009	42,928
<b>繰延資産</b>	147	124
<b>資産合計</b>	230,945	227,787

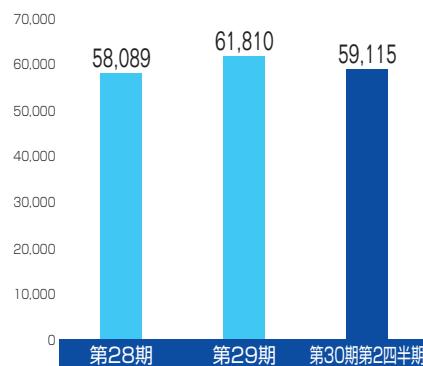
科目	前期末 2009年8月31日現在	当第2四半期末 2010年2月28日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	133,717	125,394
固定負債	35,417	43,277
<b>負債合計</b>	169,135	168,672
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	58,732	60,076
資本金	18,402	18,402
資本剰余金	17,976	19,492
利益剰余金	22,353	22,366
自己株式	—	△184
評価・換算差額等	△919	△1,614
少数株主持分	3,997	653
<b>純資産合計</b>	61,810	59,115
<b>負債純資産合計</b>	230,945	227,787

■ 期末 ■ 第2四半期末

総資産(百万円)



純資産(百万円)



● 期末 ● 第2四半期末

一株当たり純資産(円)



## 資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億58百万円減少(前連結会計年度末比1.4%減)し、2,277億87百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の「その他」の減少(投資有価証券の減少等)63億44百万円によるものです。

## 負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億62百万円減少(前連結会計年度末比0.3%減)し、1,686億72百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少44億20百万円があったものの、長期借入金の増加42億75百万円があったことによるものです。

## 純資産の部

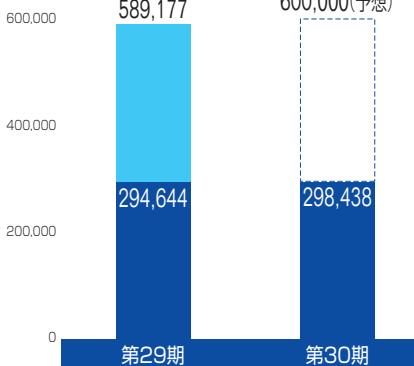
当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億95百万円減少(前連結会計年度末比4.4%減)し、591億15百万円となりました。主な要因は、株式交換による資本剰余金の増加(純資産の増加)15億15百万円、四半期純利益(純資産の増加)16億88百万円があったものの、剰余金の配当(純資産の減少)16億75百万円、少数株主持分の減少(純資産の減少)33億44百万円があったことによるものです。

## 四半期連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)

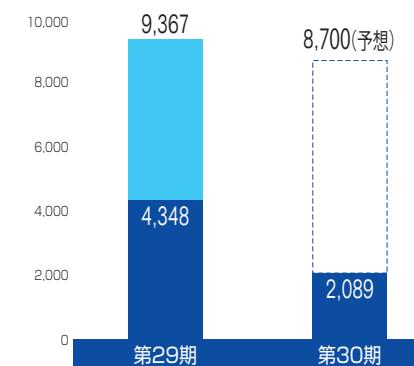
科目	前第2四半期累計 自2008年9月1日 至2009年2月28日	当第2四半期累計 自2009年9月1日 至2010年2月28日
<b>売上高</b>	294,644	298,438
売上原価	225,309	225,613
<b>売上総利益</b>	69,334	72,824
販売費及び一般管理費	65,505	66,306
<b>営業利益</b>	3,829	6,518
営業外収益	1,833	1,633
営業外費用	1,313	6,062
<b>経常利益</b>	4,348	2,089
特別利益	—	394
特別損失	2,153	388
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	2,195	2,095
法人税、住民税及び事業税	2,225	367
法人税等調整額	△1,705	△72
少数株主利益	204	111
<b>四半期純利益</b>	1,470	1,688

■ 通期 ■ 第2四半期累計 □ 予想

売上高(百万円)



経常利益(百万円)



四半期(当期)純利益(百万円)



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	自2008年9月1日 至2009年2月28日	自2009年9月1日 至2010年2月28日
営業活動による キャッシュ・フロー	△7,633	1,167
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,318	1,958
財務活動による キャッシュ・フロー	9,223	△718
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増加額	270	2,407
現金及び現金同等物の期首残高	22,455	22,570
連結除外に伴う 現金及び現金同等物の減少額	—	△244
現金及び現金同等物の 四半期末残高	22,726	24,733

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は11億67百万円(前年同期は76億33百万円の使用)となりました。これは主に、たな卸資産の増加33億15百万円、法人税等の支払額22億円があったものの、税金等調整前四半期純利益20億95百万円、持分法による投資損失48億18百万円があったことによるものです。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

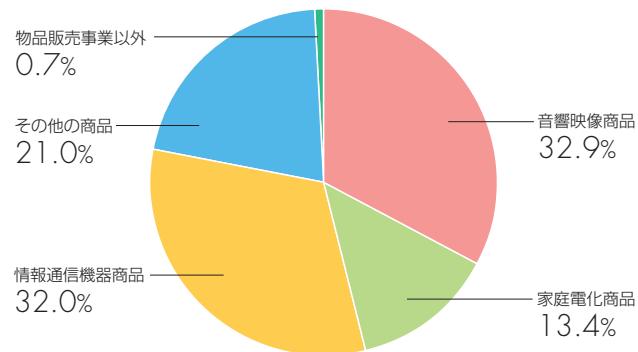
投資活動の結果得られた資金は19億58百万円(前年同期は13億18百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4億41百万円、連結子会社株式の取得による支出4億49百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入18億33百万円、差入保証金の回収による収入17億39百万円があったことによるものです。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は7億18百万円(前年同期は92億23百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入金の純増加額(収入と支出の差額)38億37百万円があったものの、短期借入金の純減少額44億20百万円があったことによるものです。

### ●品目別売上高(連結)

品目別	当第2四半期累計		
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)
音響映像商品	98,101	32.9	9.9
家庭電化商品	39,950	13.4	6.9
情報通信機器商品	95,428	32.0	△9.9
その他の商品	62,821	21.0	4.4
物品販売事業以外	2,135	0.7	15.0
合計	298,438	100.0	1.3



## 2010年2月18日 ビックカメラ鹿児島中央駅店をオープン!



鹿児島中央駅店は、2010年2月18日に開店いたしました。JR鹿児島中央駅2階改札前コンコースに直結し、雨に濡れずにご来店いただける、非常に利便性の高い店舗です。豊富な品揃えと高い接客レベルをご評価いただき、当初の予想を上回る大変好調なスタートを切っています。

【所在地】鹿児島市中央町 【面積】約5,500㎡

## さくらや店舗を承継 首都圏に4店舗オープン!

株式会社さくらやより承継した首都圏の4店舗について、船橋駅店を2010年2月15日、聖蹟桜ヶ丘駅店を同年2月24日、新宿東口駅前店及び相模大野駅店を同年2月26日に順次オープンいたしました。こちら好調なスタートを切っています。



新宿東口駅前店

株式会社さくらやの店舗承継に伴い、「さくらやポイント」については「ビックポイント」への移行サービスをしています。



JR東日本提供

## 2010年秋 ビックカメラ八王子南口店(仮称) オープン予定

2010年秋を目処に、東京都八王子市の八王子駅南口再開発事業に合わせ、JR東日本が「八王子駅南口の顔」として新たに建設する駅ビルに出店を予定しています。首都圏への新規出店は2006年9月のラゾーナ川崎店以来となります。

【所在地】八王子市旭町 【面積】約8,000㎡

当社は、2008年4月に環境省より「エコ・ファースト企業」我が国第1号の認定を受けた環境先進企業として「省エネ型製品の普及促進」、「店舗の省エネ」、「3Rの推進」に重点を置き全社を挙げて取組み、業界を牽引しています。

## 省エネ型製品の普及促進

当社は、温室効果ガスの削減に、家電販売店として最も量的に貢献できる省エネ型家電製品の普及促進のため、省エネ型家電製品に関する適切な情報提供及び積極的な販売を行っています。

この取組みが評価され、2003年から経済産業省資源エネルギー庁が行う「省エネ型製品普及推進優良店制度」において経済産業大臣賞を3回、環境大臣賞を1回獲得しています。2009年度認定の7店舗\*を含め21店舗が省エネ型製品普及推進優良店認定を受けています。

また、当社は、省エネ型家電製品はもとより、環境負荷の少ない製品をいち早くお客様にご提案しています。本年1月には家電販売業界で初めて住宅版エコポイント対象商品の省エネ内窓の取扱いを開始し好評をいただいております。また、再生可能エネルギーの柱と期待される太陽光発電をはじめ、温暖化防止に資する広範な機器及び設備の販売促進に引き続き努力してまいります。

\*2009年度認定店：札幌店、高崎店、渋谷東口店、藤沢店、名古屋駅西店、なんば店、天神2号館



## 店舗の省エネ

当社は、LED等省エネ型照明の導入、空調設備の更新及び社員の省エネ意識と実践の徹底により店舗の省エネを推進しています。

また、「クールビズ」「ウォームビズ」の期間を繰り上げて早期に開始する等の積極的な実施に加え、TVなどの展示商品の30%の通電を行わない「エコ展示」等の独自の取組みを通じて、お客様と省エネに向けた価値観を共有し、ご協力をいただきながら日々の省エネに努めてまいりました。

これらの取組みにより2008年度は店舗での面積当たりのCO<sub>2</sub>排出量を前年度比10%削減いたしました。(対象店舗数：2007年度25店舗、2008年度28店舗)



## 3Rの推進



フューチャー・エコロジーによる法定家電リサイクル

当社は、持続可能な循環型社会を形成するためグループ会社と連携し3Rを推進しております。

リユース事業では、グループ会社ソフマップが年間約324万点(買取実績)のリユースに取組んでおり、中古パソコンを含むデジタル機器のリユースでは小売業として最大級の事業規模となっています。

リサイクル事業では、グループ会社フューチャー・エコロジーが、家電販売業界唯一の法定家電リサイクル及び使用済み携帯電話のリサイクルに取り組んでいます。

また、経済産業省が2009年11月より実施した使用済み携帯電話回収実証事業においては、当社が約3万5千台の携帯電話を回収し、優秀ストアブランドとして認定を受けています。

リデュースの取組みとしては、2008年4月より紙製買物袋への光沢のない無漂白の薄肉再生紙の採用及びプラスチック製レジ袋の薄肉化により省資源・リサイクルの促進に努めています。[2008年度の前年度既存店比削減実績：紙製買物袋15.5%(97.5t)、プラスチック製レジ袋27.0%(44.8t)]



当社店舗での携帯電話回収

## 業界の枠組みを超えた取組み

当社は、昨年12月にエコ・ファースト企業による環境保全活動の更なる取組み強化を目的にエコ・ファースト企業23社により構成される「エコ・ファースト推進協議会」を発起人として発足させ、社長の宮嶋が副議長に就任いたしました。

また、本年1月に総理官邸にて行われた「チャレンジ25キャンペーン」キックオフイベントに当社が民間企業代表として参加し、「チャレンジャー企業」として地球温暖化防止に努めることを宣言いたしました。

ビックカメラの環境CSR活動は、業界の枠組みを超えて、リーダーシップを発揮しています。



## 太陽光発電・オール電化：ビックカメラの新提案

当社は、エコ生活を応援します。「太陽光発電」をはじめ、「IHクッキングヒーター」や、「エコキュート」などのオール電化生活のご提案をしています。オール電化を導入することにより光熱費を削減でき、家計にも地球にもやさしい生活を実現するための応援をしています。

下記のホームページをご参照いただくか、フリーダイヤルにお気軽にお問い合わせください。

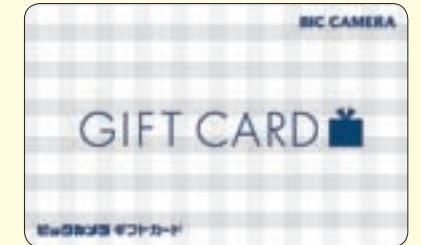


URL:<http://www.biccamera.com/bicbic/jsp/w/alldenka/index.jsp>

フリーダイヤル：☎0120-614-222(専用ダイヤル)

## 「ビックカメラギフトカード」誕生

2010年4月よりカード型商品券「ビックカメラギフトカード」を発行しました。リチャージ型のカードを採用することにより、環境に配慮したギフトカードとなっております。



※【デザインは2種類からお選びいただけます。】

### ビックカメラギフトカード 主な特徴

- ご希望の金額をチャージできます。  
1,000円以上、100,000円以下の範囲から、1,000円単位で設定できます。
  - 何度でも繰り返し入金できるリチャージ型  
ビックカメラギフトカードは繰り返し何度でも入金できるリチャージ型！  
ビックカメラ各店舗のレジにて入金が可能です。
- ※有効期限の切れたカードへの入金はできません。  
※ネットショップ「ビックカメラ.com」、及び山口店・小倉南店・香椎店ではご利用できません。

# 株式会社ソフマップの完全子会社化



当社とソフマップとの間で締結をいたしました2009年10月14日付株式交換契約が、同年12月17日開催のソフマップ『臨時株主総会及び普通株主様による種類株主総会』において決議され、2010年1月29日をもって当社を完全親会社としソフマップを完全子会社とすることになり、ソフマップの普通株式1株に対し、当社の普通株式0.005株の割当交付がなされました。また、同年2月22日開催の当社取締役会において、上記割当の結果生じた1株未満の端数の合計数に相当する当社普通株式を、1株当たり30,900円で買取ることといたしました。これらを受け、ソフマップ普通株式を保有されていた株主様には、下記の日程にて、新株式割当及び端数株式処分代金のお支払いに関するご通知・ご案内を発送いたしました。

■以下の日程でご通知・ご案内を発送いたしました。

- (1)2010年3月 9日株式交換による新株式割当に関するご通知
  - (2)2010年3月18日株式交換による端数株式処分代金お支払いのご案内
- ※上記ご通知・ご案内の発送対象は、効力発生直前において保有されていたソフマップ普通株式の数によって異なります。詳細は、以下のとおりです。

**a. ソフマップ普通株式を200株単位で保有されていた株主様**

上記(1)のみ

**b. ソフマップ普通株式を201株以上保有し、上記a.に該当しない株主様**

上記(1)および(2)

**c. ソフマップ普通株式を1株以上200株未満保有されていた株主様**

上記(2)のみ

なお、上記端数株式処分代金のうち銀行及び郵便局でのお支払いは2010年4月30日をもって終了しておりますので、当該処分代金を未受領の株主様は当社株式事務代行機関である、みずほ信託銀行窓口にてお受取いただきますようお願い申し上げます。

ソフマップポイントをビックポイントに交換

「ビックポイント」「ソフマップポイント」のポイント交換サービスを2010年3月1日より開始いたしました。現在お持ちの「ビックポイントカード」と「ソフマップカード」を、ポイント交換サービス提供店舗にお持ち込み、お手続きいただけますと、ご希望されるポイントカードへのポイント移行・交換が可能となります。



▶▶ 株主優待制度の利便性向上に関するお知らせ ◀◀

ビックカメラ及びソフマップの株主優待券は、それぞれの自社店舗のみでご利用可能でしたが、2010年1月13日より両社いずれの店舗でもご利用可能となりました。



**ソフマップ株主優待券の有効期限延長 2010年5月31日 → 2010年11月30日**

相互利用の開始に合わせて、ソフマップが発行している2010年5月31日までの有効期限の「株主様優待券」の有効期限を2010年11月30日に延長いたします。

会社概要

会社名	株式会社ビックカメラ
設立年月日	1980年11月
資本金	18,402百万円
従業員数	4,643名(単体)
本社	東京都豊島区高田三丁目23番23号

主な事業内容

- カメラ
- パソコン
- OA機器
- ビジュアル製品
- オーディオ
- 通信機器
- 家電製品
- 時計・宝飾
- メガネ・コンタクト
- うもふとん
- 酒
- ギフト用品
- 玩具
- スポーツ用品
- 自転車
- ホームセキュリティ
- 工具
- 旅行用品
- 各種ゲーム
- 映像・音楽/DVD・CDソフトなどの販売

取締役及び監査役

代表取締役社長	宮 嶋 宏 幸	社外取締役	児 島 仁
取締役副会長	妹 尾 喜三郎	社外取締役	有 田 龍 郎
常務取締役	金 澤 正 晃	社外取締役	生 井 俊 重
常務取締役	塚 本 智 明	社外取締役	深 澤 政 和
常務取締役	野 口 進	常勤監査役	伊 藤 秀 行
常務取締役	湯 本 善 之	常勤監査役	反 町 公 一 郎
常務取締役	嶋 田 史 雄	社外監査役	小 松 英 士 郎
常務取締役	堀 越 雄	社外監査役	岸 本 裕 紀 子
取締役	加 藤 周 二		
取締役	目 時 剛		
取締役	川 村 仁 志		
取締役	安 部 徹		

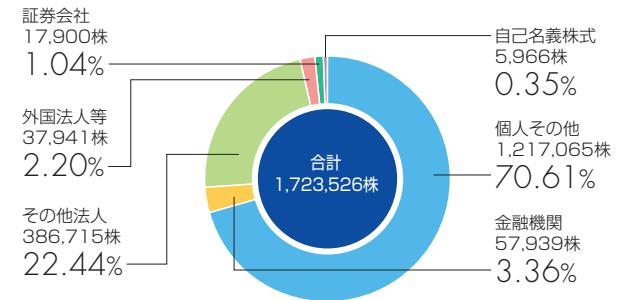
株式の状況

●発行可能株式総数	5,082,000株
●発行済株式の総数	1,723,526株
●株 主 数	85,802名

大株主

株主名	持株数(株)
新井隆二	818,607
株式会社ラ・ホールディングス	196,615
株式会社TBSテレビ	61,190
株式会社エディオン	34,152
富士ソフト株式会社	26,996

所有者別株式分布状況



所有株数別分布状況

